

ICTを活用した介護人材就労支援事業①
 ～求人求職アプリ『まちけあジョブ』～

- 1 アプリ名 : まちけあジョブ
 リリース : 2021年3月
 基本機能 : 求人情報の検索機能、相談・問合せ機能、
 職歴・性格からの適正診断、面接会の案内など
 発行元 : 町田市介護人材開発センター



2 背景・目的

介護人材不足が慢性化している市内の介護保険事業所においては、新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、対面による採用活動が中止または縮小され、人員不足がこれまで以上に深刻化している。このような状況の下、オンラインでの採用活動ができる環境整備を早急に行う必要性が高まった。

このため、主にインターネットに親和性が高く、かつ就職が特に困難な時期に学校卒業期を迎えた就職氷河期世代をターゲットとして、スマートフォン上で使いやすい介護の求人求職アプリケーションの開発を行った。

3 対象

市内の介護保険事業所で就労を希望する就職氷河期世代等

4 周知

町田市介護人材開発センターが市民向けに開催する研修やイベント等で周知するとともに、市内介護保険事業所と連携し、求職者へアプリのダウンロードを呼びかけた。

5 活用と実績

- ・就労の希望があり、面接会や開催イベントに足を運んでも、その後の就職活動に踏み出せない方に対して、いつでもどこでも見ることができるアプリから情報配信することで就労活動に繋がるよう支援を行っている。
- ・サービス種別や雇用形態など様々な求人検索方法を用意し、スマートフォン独自のプッシュ通知やバッジ機能と連携させることで、就職希望者への訴求効果を高めた。

指標	2020年度実績 (3月)	2021年度実績 (4月～8月)	累計実績 (3月～8月)
ダウンロード数	24	139	163
ICT活用就労人数	11人	12人	23人

ICT を活用した介護人材就労支援事業②
～情報共有・交換アプリ『まちけあトーク』～

- 1 アプリ名 : まちけあトーク
リリース : 2021年3月
基本機能 : 掲示板の作成、トークの投稿
(オープントーク、クローズドトーク)
発行元 : 町田市介護人材開発センター



2 背景・目的

台風や地震などの自然災害が多発する状況下においては、迅速な自治体からの情報伝達、介護事業所間の情報交換ができる環境が求められている。

加えて、新型コロナウイルス感染症感染拡大の影響により、介護保険事業所は日々の感染対策に追われ、職員間のコミュニケーション不足が深刻化した。これにより、介護職員同士のネットワークづくりの重要性が高まった。

このため、情報共有・交換ができるウェブサイト及びスマートフォン上で使える同機能のアプリケーションの開発を行った。

3 対象

市内の介護保険事業所で働く職員、市内の介護保険事業所で働きたい市民等

4 周知

町田市介護人材開発センターが市民向けに開催する研修やイベント等で周知するとともに、市内介護保険事業所と連携し、職員等へアプリのダウンロードを呼びかけた。

5 活用と実績

- ・サービス種別ごとの連絡会等により、クローズドトークが設けられ、情報共有が行われている。
- ・新型コロナウイルス感染症や介護保険制度の改正への各事業所での対応について、事業所の垣根を超えて情報交換が行われている。

指標	2020年度実績 (3月)	2021年度実績 (4月～8月)	累計実績 (3月～8月)
ダウンロード数	5	136	141
HP閲覧数	17,594	41,294	58,888